

# 田中千世子 監督作品 ドキュメンタリー映画「空中茶室を夢みた男」

**江戸・寛永文化** をリードした男たち一なかでも築城から作庭までを指揮し、利休、織部と続いた茶の湯を新しい時代にふさわしい「綺麗さび」に結実させた、日本のレオナルド・ダ・ビンチと評される大名茶人小堀遠州。その心の友にして芸術仲間であり、天皇家と將軍家の公武の融和という政治活動に力を合わせた石清水八幡宮の社僧、松花堂弁当、その名の由来となった松花堂昭乗。ドキュメンタリー映画『空中茶室を夢みた男』は文化の伝統と新たな創出に情熱を注いだ遠州と昭乗のふたりがつくりあげた空中茶室をめぐる記憶の旅である。

## 遠州と昭乗の友情

伏見奉行の遠州と石清水八幡宮の社僧・昭乗は茶会を催してよく行き来するが、遠州が江戸づめで会えない時、「今宵の名月は私はひとり寂しく眺めています」と昭乗は書き送る。遠州は5歳年下の昭乗が病で亡くなると、大きな喪失感に襲われ、歌を詠む。「我をおきてさきたつ人とかねてよりしらて契りし事そくやしき」。自分より先に死ぬと知っていたら、友情をむすばなかったのに、先だたれて本当に悲しいという痛切な気持ちがこめられている。



小堀遠州



## 謎を秘めた高僧松花堂昭乗

寛永期の三筆と称される松花堂昭乗は、書と絵画と茶道において類まれな才能を示した一級の文化人である。幼少より公家文化の薫陶を受けるほどの身分であったが、実父母の名は生涯明かさなかった。映画では立川流の嘯家・立川寸志が昭乗の声に扮して人生を語り、晩年の吉野への旅の記を朗読する。一方、石清水八幡宮のある男山の遺跡調査により、遠州と昭乗が斜面を利用して作った懸けつくりの茶室・閑雲軒の礎石が発見される。空中に突き出た茶室の創造こそ新たな時代の文化のシンボルであった。



総合画家筆「松花堂昭乗自画像」(松花堂美術館蔵)



## 特別出演 小堀宗実 遠州茶道宗家十三世家元

石清水八幡宮という場所で、茶室を遠州に頼んでつくったということは、単にそこで景色を眺めながらお茶をするのではなく、そこは政治的・経済的な話をするためのサロンなのです。武家文化と王朝文化を要素とした寛永文化の、綺麗というものを象徴するお茶室でもあったのでないでしょうか。松花堂と遠州、もう一人絶対忘れられない人としては大徳寺の江月宗玩がいます。当時の寛永文化サロンを形成していた様々な人のなかでもこの三人が親しくし、名物をつくり上げるときに必ず遠州は松花堂と江月を招いた。そして友情がどんどん深くなっていったと思います。

## 熊倉功夫 MIHO MUSEUM 館長

寛永文化人松花堂昭乗の活躍を多方面から描いたドキュメントとして好感が持てる作品である。特に注目されるのは、松花堂が建てたとされる空中茶室の解明である。このような寛永期の新しい視点の取り方をした建物の典型の一つが松花堂昭乗の茶室であったことを明らかにした点で、すぐれたドキュメントになっていると思う。



## 当日のスケジュール

午後2時 監督×主任学芸員によるプレトーク  
午後2時30分 映画上映  
午後3時45分頃 終演

## 八幡市文化センター

〒614-8037  
京都府八幡市八幡高畑5番地3  
TEL:075-971-2111 / FAX:075-971-2114



八幡市文化センター  
HP

## 今年の秋は、八幡市・松花堂にちなんだイベントが盛りだくさん!

市制施行45周年・松花堂美術館開館20周年記念 特別展

### 鎌倉ゆかりの武家と弓と八幡をめぐる物語

10月15日(土)～11月27日(日)

\*会期中、一部作品の展示替えがあります/毎週月曜日休館  
観覧料:一般500円 大学生400円 18歳以下無料(大学生を除く)  
\*団体割引あり(20名様以上)・松花堂庭園との共通券あり



このたびの展覧会では、松花堂昭乗が平安時代の弓矢の名人・源為朝を描いた「鎮西八郎為朝像」をはじめとして、「弓と八幡」をテーマにご紹介します。

松花堂昭乗筆「鎮西八郎為朝像」部分  
(松花堂美術館蔵)

## 八幡市

### 八幡市市制施行45周年記念 松花堂昭乗イラストコンテスト

応募締切:11月30日(水) 必着

テーマは「わくわく」  
自分も周りも「わくわく」させてくれるような作品を募集しています!

詳細は左記QRコードよりサイトへアクセスしてください。

主催:八幡市・八幡市教育委員会



詳細はこちら

## 八幡市

NHK京都開局90年 八幡市市制施行45周年記念企画  
京都府×宇治市×八幡市 地域連携講座

### 「鎌倉殿の13人」

### スペシャルフォーラムin八幡

開催日:10月15日(土) / 参加費:無料(要申込)

「鎌倉殿の13人」で描かれる時代と源氏の心のふるさと・石清水八幡宮について語ります。

平安時代の昔より今に伝わる御神楽も紹介します。

申込方法など詳細については、9月1日以降に八幡市ホームページをご覧ください。

主催:NHK京都放送局・八幡市